日本ベトナム研究者会議　2024研究大会

日時：2024年11月9日（土）10時～18時

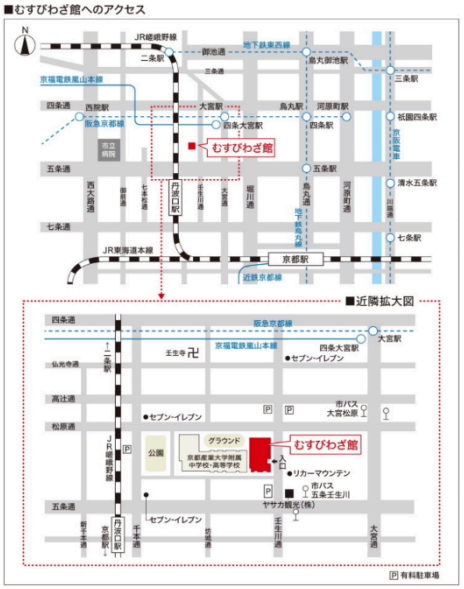
会場：京都産業大学むすびわざ館

＊交通アクセス

JR「丹波口」駅　徒歩約7分、阪急「大宮」駅・京福「四条大宮」駅　徒歩約11分

会場の詳細は下記URLからもご覧いただけます

https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/



「参加登録はこちらから」

https://forms.gle/hUinMXGLBDjwnqJb9

【プログラム】

10:00-10:05　開会あいさつ

【第一部：自由研究発表（前半）】

10:05-10:30　自由研究発表①

柳澤雅之（京都大学）、藤倉哲郎（愛知県立大学）、小川有子（東京理科大学・非常勤講師）、澁谷由紀（京都大学・連携研究員）、新美達也（名古屋学院大学）「紅

河デルタ村落の社会経済構造の変容—2015年バッコック村一集落の網羅的調査結果から—」

10:35-11:00 自由研究発表②

岡江恭史（農林水産省農林水産政策研究所）「北ベトナム農村の市場経済化と階層変動—ハイズオン省の事例より—」

11:05-11:30 自由研究発表③

貴志功（外務省）「ベトナム居住法—著書『ベトナム居住法—移動の自由の進展と居住登録法制』で論述される常住戸籍の特徴と影響—」

11:35-12:00 自由研究発表④

皆木香渚子（京都大学・博士課程）「塩分浸潤に対応する農家の生業戦略と人的ネットワーク—Kien Giang省An Bien県のイネエビ・ローテーションシステムを事例に—」

12:00-12:40 （昼食休憩）

12:40-13:10 【会員総会】

【第一部：自由研究発表（後半）】

13:10-13:35 自由研究発表⑤

村上遥香（大阪公立大学大学院　文学研究科　都市文化研究センター　研究員）「1980年代の東ドイツにおけるベトナム人契約労働者—グループリーダー(Gruppenleiter)の役割を中心に—」

13:40-14:05 自由研究発表⑥

菅原一花（東京大学・修士課程）「北部ベトナムの仏教復興運動における『復興』概念」

14:10-14:35 自由研究発表⑦

清水英里（大東文化大学・非常勤講師）「日本におけるベトナム語非母語話者への言語教授法—応用言語学の言語教授法からのアプローチ—」

14:35-15:00 （休憩）

【第二部：末成道男先生追悼パネル】 共催：百越の会

15:00-15:05 「趣旨説明」 比留間洋一（静岡大学）

15:05-15:25 「末成先生のベトナム人類学研究の業績」 宮沢千尋（南山大学）

15:25-16:20 「末成先生のフィールドワークを振り返る：末成先生が撮影した動画等を通じて」

1 「『ベトナムの祖先祭祀：潮曲の社会生活』付属CD-ROMより」 宮沢千尋（南山大学）

2 「東洋文庫『東アジア人類学ビデオ館』所収の動画より」 新江利彦（東洋大学アジア文化研究所）

3 「広東省梅県漢族調査より」 Chu Xuan Giao（ベトナム社会科学院文化研究所）

4　関係者からのビデオレター

16:20-16:30 （休憩）

16:30-18:00 研究発表：末成先生の研究を踏まえて

1 「末成道男先生の竈神研究とフエの竈神信仰」 鍋田尚子（タンロン大学)

2 「財物の利用・交換・継承を通じた母系親族の形成：ベトナム南中部山地のラグライ人の事例から」 康陽球（国立民族学博物館）

3 「ベトナム家譜における世代表示タイプについての再考」 趙浩衍（大阪大学）

18:00-18:05 閉会あいさつ